業務用刺しゅうミシン

「ブラザーPR680W」 刺しゅう手順

手順通りにならなかったり、わからないことがあれば、

お気軽にスタッフにお声がけください。



業務用刺しゅうミシンとは

刺しゅうデータを読み込ませることで自動的に刺しゅうを作成する機械です。 イラストや写真を刺しゅうしたり、文字を刺しゅうしたりできます。

ご利用にあたっての注意点!

- 上糸・下糸のバランスや生地によっては、刺しゅう中に糸が切れるなどのトラブルの多い機械です。
 頻繁にトラブルが発生したり、不明なトラブルのときはスタッフにお声がけください。
- <u>刺しゅう場所や形状によって適した刺しゅう枠の選択が必要</u>です。ものづくりスペース瀬谷で保有する刺しゅう枠では対応できないこともありますのでご了承ください。例えば、スニーカーや帽子への刺しゅうはできません。無理な使い方はお控えください。
- 刺しゅうした作品を洗濯する場合、洗濯ネットを利用し、他の衣類との摩擦を避けていただくことをおススメします。

ものづくりスペース瀬谷で保有する刺しゅう枠

刺しゅうサイズ・刺しゅう場所の形状により選択してください。



※1)マグネット枠は強力なマグネットで生地を抑えます。生地に跡が付きづらく、 慣れると手早くセットできるのでおススメです。ただ、マグネットに指を挟んでしま うとケガをする恐れがありますので注意が必要です!

※2)ネーム枠は、その他の枠とは異なり、袖口などに枠を直線的にセットできます。38mm×44mm、50mm×50mm、41mm×70mm、33mm×75mmの4
 種類があります。

刺しゅうの流れ

- ① 刺しゅうデータの作成
- ② 刺しゅうミシンに生地のセット、刺しゅう設定
- ③ 刺しゅう開始、状況チェック
- ④作品の取り外し

以下、指定の他の資料を参照しながら進めてください。

① 刺しゅうデータの作成

刺しゅうデータの作成方法は複数あります。以下のように別紙の手順をみながら 進めてください。ソフトウェア「刺しゅうプロ」はものづくりスペース瀬谷のパ ソコンにインストールされています。

A)イラスト画像を読み込む	別紙「刺しゅうプロの使い方」の「オートパンチ
(シンプルな方法)	編」
B) //	別紙「刺しゅうプロの使い方」の「デザインセン
(細かく設定する方法)	ター編」
C)写真画像を読み込む	別紙「刺しゅうプロの使い方」の「フォトステッ
	チ編」
D)線や図形により一から作	別紙「刺しゅうプロの使い方」の「線ツール・図
成する	形ツールマニュアルパンチ編」
E)ブラザーがもともと用意	別冊「PRT23 シリーズ 模様一覧」 から模様を
している模様を使う	選んでください

PR680W は 6 色まで同時に上糸をセットできます。刺しゅうデータの色数が7 色以上の場合、刺しゅう途中で上糸を入れ替える必要があります。

上記 A~D で作成した刺しゅうデータは、ものづくりスペース瀬谷備え付けの USB メモリーに保存してください。

刺しゅうプロは、たくさんの機能があります。より詳細な使い方は別紙「刺しゅう RPO11 かんたんガイド」を参照ください。

② 刺しゅうミシンに生地のセット、刺しゅう設定

※本体の電源が入っていない場合、スタッフにお声がけください。

生地を刺しゅう枠にセットします。

別冊「取扱説明書 業務用刺しゅうミシン PRT23 シリーズ」の P.62 「枠に布地 を張る」を参照ください。

刺しゅう枠を本体にセットします。

別冊「取扱説明書 業務用刺しゅうミシン PRT23 シリーズ」の P.66 ③④を参照ください。

※本体と枠がかみ合わない場合、スタッフにお声がけください。

刺しゅうしたい色の上糸をセットします。

もともとセットされている糸は、はずして巻き取った後、上糸の箱にしまってく ださい。

交換する糸ごとに、別冊「取扱説明書 業務用刺しゅうミシン PRT23 シリーズ」の P.75 の「上糸をかける」「糸を針穴に通す」 を参照して、セットしてください。

<u>下糸を変更したい場合、スタッフにお声がけください。</u>通常は#120の刺しゅう 用下糸がセットされています。

本体に刺しゅうデータの読み込みを行います。

◆ 前の手順の A~D で USB メモリーに刺しゅうデータを格納している場合、本体側面の上の USB 端子に接続してください。その後、以下の通り読み込んでください。



◆ 前の手順のEで模様を選んだ場合、別冊「取扱説明書 業務用刺しゅうミシン PRT23 シリーズ」のP.37「模様を選ぶ」を参照ください。

刺しゅうの大きさ・位置・上糸の色を設定します。

大きさ	別冊「取扱説明書 業務用刺しゅうミシン PRT23 シリーズ」の
	P.48「模様の大きさと糸密度を変更する」を参照してくださ
	6 N.
	「糸密度を保持したまま」変更することをおススメします。
位置	別冊「取扱説明書 業務用刺しゅうミシン PRT23 シリーズ」の
	P.73「刺しゅう模様の確認」で上の①②の方法を参照してくだ
	さい。
	位置変更するときは、矢印ボタンでずらしてください。
上糸の色	別冊「取扱説明書 業務用刺しゅうミシン PRT23 シリーズ」の
	P.104「一時的針棒設定」を参照し、刺しゅうパーツと針棒の番
	号を対応付けてください。
	針棒の番号は右から1から6となります。

③ 刺しゅう開始、状況チェック

別冊「取扱説明書 業務用刺しゅうミシン PRT23 シリーズ」の P.80「ミシンを スタートする」を参照して、刺しゅうを開始してください。

<u>途中で上糸が切れる、下糸がなくなるなどのトラブルはよく発生します</u>。ミシンの動作を確認できる体制で待機してください。 上糸が切れた場合、別冊「取扱説明書業務用刺しゅうミシン PRT23 シリーズ」のP.87「途中で糸が切れた/下糸がなくなったときは」を参照ください。 <u>下糸がなくなる、同じトラブルが頻発する、不明なトラブル発生の場合にはスタ</u> <u>ッフにお声がけください。</u>

④ 作品の取り外し

刺しゅうが完了したら、別冊「取扱説明書 業務用刺しゅうミシン PRT23 シリーズ」の P.84「刺しゅう枠を外す」を参照して、本体から刺しゅう枠を取り外してください。

その後、刺しゅう枠から作品を取り出してください。

「こんな刺しゅうがしてみたい!」などや、 ご不明な点などあれば、お気軽にスタッフにお声がけください。